

島田療育センターはちおうじを受診した患者さんおよびご家族の方へ

研究課題名：「母子における生活環境採点法」

1. 研究の目的

療育における診察は、心理社会的治療を第一選択に行います。

診察の中で、お子さんやご両親の気持ちを短時間に理解することは簡単ではありません。

心理社会的治療では環境調整が重要となりますが、適切な環境調整のためには、お子さんやご両親が自分を取り巻く環境や人間関係をどのように評価しているか、ということについて、私たち治療者が把握することが大切です。私たちは、生活環境採点法を開発し、その有用性を検討するために、外来において、お子さんとご両親の採点の差異や関連に焦点を当てることで、生活環境採点法のメリットや限界を検討します。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2021年1月5日から2022年4月30日の間に、当院の外来を受診した方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月まで
- ③ 研究方法：診察時間内にお子さんに対して生活環境採点法を実施します。具体的には、学校・家・および自分自身について、最も望ましい状態を100点満点として、それぞれの現在の状態について採点を求めます。100点に満たない場合には、満たない点数について、その理由を問う焦点化質問を行います。それぞれの採点を、学校自己採点・家自己採点・自分自己採点とします。次に、お子さんのそれぞれの採点について、お母さんに予想していただきます。それぞれを、学校自己採点予想・家自己採点予想・自分自己採点予想します。

さらに、お母さんには育児についての採点をつけていただきます。また、お父さんの子育ての協力状況についても採点をお願いしました。100点に満たない場合には、満たない点数について、その理由を答えていただきました。

3. 研究に用いる情報の種類

病歴、検査データなどを検討します。

4. 情報の公表

研究内容は、学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

社会福祉法人日本心身障害児協会島田療育センターはちおうじ

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、2023年4月末日までに下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

社会福祉法人日本心身障害児協会島田療育センターはちおうじ 神経小児科 小沢浩
住所：〒193-0931 東京都八王子市台町 4-33-13
電話：042-634-8511

研究責任者：

社会福祉法人日本心身障害児協会島田療育センターはちおうじ 神経小児科 小沢浩